

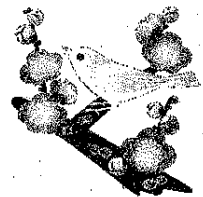
たくましく心温かな中洲の子



◆ 令和2年 3月2日(月)

◆ 諏訪市立中洲小学校

自分の生活を自分でつくりながら 健康に過ごす毎日にしよう！！



3月に入り、あと卒業式も含めて15日となりました。こんな大事な時期に、これからお話しするようなことを皆さんに伝えなければならないのは、とても残念です。

既に、クラスの先生やお父さんお母さんから聞いていると思いますが、新型コロナウイルスの感染拡大が日本でも深刻になってしまいました。これ以上感染を広げないために、今日の午後から卒業式の前の日まで、学校はお休みになります。クラスでの思い出をもっとついたり、学年のまとめの勉強をしたり、卒業する6年生に向けて、送る会や卒業式のお別れの言葉を練習したりするはずだったのに、それが出来なくなってしまいました。6年生にとっては、小学校最後の大事な大事な15日間です。これから、新型コロナウイルスが長野県や諏訪市でどんなふうに広がっていくのか分からない中、とても不安だと思うけれど、明日からの休み中に中洲小の皆さんにぜひやってほしいことをこれから2つ話したいと思います。大好きな皆さんの顔を見て話せないのがとても残念ですが、しっかり聞いてください。

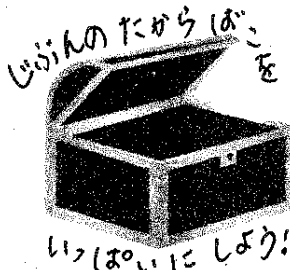
1つ目は、「自分の生活を自分でつくる」ということです。家での生活には、チャイムはありません。先生や友達もいません。どんなふうに生活をするかは、皆さん次第です。自分で計画を立て、できるだけその計画に沿って、時間を上手に使って生活してほしいと思います。1日を上手に過ごせると、夜寝るときにスッキリ眠れます。勉強・家の中でもできる体力づくり・読書・自分の好きなこと(工作・絵を描く・お料理をする・その他)もちろん自由時間もとって、休みに入ってからできるだけ早くうまリズムをつくるのが大事です。いつもできないようなお手伝いもいっぱいできるといいね。連絡帳に自分で明日の計画を考えて書いても楽しいと思います。自分が自分の先生みたいだね。ついついゲームばかりやっしまいそうな時は、自分の目の前に、分かれ道があるとイメージするといいかも知れません。いい道に行くか、悪い方に行くかは自分で決めて自分で歩いていかなければならないから大変です。でも、中洲小の皆さんならきっとできると思います。友達や先生と学校で生活できないのはさみしいけれど、「きっと～～くん(さん)も頑張っている。」と思えば、頑張れると思います。先生達は、毎日学校に来て、皆さんの通知表をつけたり、卒業式に向けての準備をしたり、教室を片付けたりすることを頑張るからね。

2つ目は、病気に負けない体と心でいることです。これは1つ目に言ったこととも関係するけれど、規則

正しい生活をするのがとても大事なんです。夜遅くまで起きていると朝起きられません。そうやってどんどん生活が乱れていってしまうと、病気になりやすい体になってしまいます。学校がある時と同じように起きて同じように寝る。朝・昼・晩の食事をきちんと食べる。外から帰ったら手洗いをしっかりする。うがいも忘れずに。いろんなウイルスが皆さんの周りにはたくさんいます。でも、きちんとした生活をしていれば、病気は逃げていってしまいます。自分の計画に沿って規則正しい生活をしていると、それが自信につながって心もどんどん強くなっていきます。病気になんか負けない強い体と心ができていきます。

4月から2月まで、振り返れば本当にたくさんの方がありがとうございました。中洲小の皆さんはいつも元気で、一生懸命勉強やクラスの活動に取り組んでいました。私は、中洲小学校に来たくないと思った日は1日もありません。それは、皆さんや先生達が、いつも「できないことをできるように頑張る。」とか、「仲間を大切にする。」とか、「人のためにできることをしよう。」とか、大事なことをやって見せてくれていたからです。しばらく会えないのはさびしいけれど、今度会った時に、「休み中、いい生活ができたよ！」と笑顔で言ってくれたら嬉しいです。私も、卒業式までに自分のやるべきことを頑張って、皆さんに自信をもって「頑張

れたよ！」と言えるようにしたいと思っています。それでは、また会える日まで、元気でいてください。終業式には、今年1年の宝箱の話をしたいと思っています。 ※朝の時間に児童に話した内容です。



つぎに会える日まで元気でね!
おたがいにがんばろう

【中洲小学校保護者の皆様へ】

準備期間もほとんどないうちに、長い臨時休業に入ることになってしまいました。保護者の皆様には、金曜日のメール配信、市教委と学校からのお便りをお読みいただき、ご理解いただきましたことに心から感謝申し上げます。ご心配をおかけして本当に申し訳ありません。

金曜日は、5・6年生の参観日でした。5年生は収穫祭、6年生は最後の参観日でした。できて本当によかったです。私が全部の会場を回ろうと急いでいると、すれ違った保護者の方が、「大変ですね。」と声をかけてくださいました。大変な状況の中、こんなふうに声をかけてくださる保護者の方がいて、私は本当に涙が出るほど嬉しかったです。参観日の会場だけでなく、校内の他の学年の様子も見て回りましたが、授業を一生懸命やっているクラス、教室の整理をして荷物をまとめているクラス等々、落ち着いて過ごしている様子にまた嬉しくなりました。最後の15日、とても残念ですが、各ご家庭での生活をよろしくお願い致します。

今後の感染拡大（または縮小）の様子によっては、状況が変わってくる可能性もあります。その場合には、メールにてお知らせしたり、担任による家庭訪問（今のところ3月10日を予定しています。）の際にお便りで連絡することも出てくるかと思えます。卒業式の詳細、また終業式や離任式については状況をみながら検討しご連絡しますので、今後ともメールに注意していただきますよう、お願い致します。職員は通常通り勤務しておりますので、何かありましたら学校までお願いします。